

他をかへりみずして 自分の善き事ばかりをすべからず候

山岡 鐵舟(天保7年—明治21年)

幕臣小野朝右衛門の子 鉄太郎

後出でて山岡家を嗣ぐ

至誠純忠 剣術を持って現わる

無刀流開祖

日本武学導研究所所長 佐藤 堅司 解説

- 本文は、鐵舟15才の時の作「修身二十則」のうちに
ある。
その意味は、自分のために好都合な事ばかりをす
ることに心をとらわれて、他人の事を顧みないよ
うになっては駄目だ。
我をすてて他人のためにするようにしなければなら
ぬということである。
- 鐵舟の武士道観は、一身の得失を顧みないという
ところから出発している。
年少の折、父母から刻みつけられた忠孝観が、初一
念となって、鐵舟の一生涯を律していたためである。

- 鐵舟は後に「武士道」(明治年間、剣術の門人の懇請によっ
てした講話の筆記)の中に「武士は君国の為に一身の得失
は顧みるところではない。己むを得れば大義の身を滅
する覚悟だ。只、恐るところは醜名を末代に伝わらん事
である。」と述べ、その初一念を大義その身を滅して君国
に報ずるという自覚にまで進めている。
- 総論賛成各論反対は、今の世に始まった事ではない。権力
と諸欲は際限のないとされるところで、人間の歴史の中
で争いが繰り返され、今も大小問わず同じである。見栄と
虚飾の自分よがりの、他を顧みない色の濃いのは確かだ
る。戸を守り国を守り平和を望む大和人は今も健在な
りと信じたいものである。

合掌

生産管理システムについて

皆様の会社では、どのような生産管理システムを導入しておられますか？。作っている製品も様々なら業態も様々なので、生産管理の有り方は会社ごとに違うはずです。

しかし、自社に合わせたシステムをオーダーメイドすると、膨大なコストと時間が掛かってしまいます。そのため仕方なく市販のパッケージソフトを導入し、それまで培ってきた自社独自の仕事の進め方を捨て、高い費用を掛けて導入したソフトに仕事を合わせるケースも出てきます。ERP (Enterprise Resource Planning) と呼ばれるパッケージソフトはその典型で、『これを入れればグローバルスタンダードになれる!』と、コンピュータベンダーの口車に乗せられて導入したら、その後が大変です。そのままでは使いにくいので入力画面と出力帳票は必ずカスタマイズされます。ソフトの購入費用だけでウン千万円、それにカスタマイズ費用が雪だるま式に膨れ上がり、『これだけ金を掛けたのだから使わなくては・・・』と、“コンピュータを動かすための仕事”が発生していないでしょうか・・・

そもそも生産管理システムとは何でしょうか？

製造現場は付加価値を生む仕事をしています。付加価値とは、仕入れた材料に手を加えて形が変わる時に生まれます。ですが、商品価格には間接業務などのコストも含まれています。付加価値を高めるためには、これらの付加価値を生まないコストを削減しなければなりません。生産管理システムは、製造現場が混乱無く、ジャストインタイムで物に付加価値を付けるために、必要なときに必要な情報を示すだけのものです。あくまでも、製造現場が主であり、システムは従なのです。従である生産管理システムに時間とコストを費やし、主であるべき製造現場が疎かになってしまえば本末転倒です。

弊社は幸い(?)なことに、油圧シリンダしか作っていません。情報システム部門にとって、油圧シリンダの事だけを考えれば良いのですから、こんな楽なことは有りません。この度、生産管理システムを再構築したことで、油圧シリンダを作るための、営業～設計～製造～品質管理・・・の連携が出来ました。



ホームページ

<http://www.horiuchi.co.jp>


本社:大阪府堺市老松町1丁37番地
TEL 072-241-1601 FAX 072-280-2026
鳳工場:大阪府堺市上101番地
TEL 072-273-8180 FAX 072-260-2007
京都工場:京都府綾部市城山町10番地
TEL 0773-43-1500 FAX 0773-40-2011

東京営業所:東京都千代田区外神田5-2-2 セイキ第1ビル4F
TEL 03-5688-1991 FAX 03-5688-7576
大阪営業所:大阪府堺市竜神橋町1-2-16 山久ビル3F
TEL 072-221-5005 FAX 072-225-2261
名古屋営業所:名古屋市名東区本郷2-160 IECビル5F
TEL 052-775-0271 FAX 052-769-1011

北関東営業所:群馬県太田市東本町28-11 宮下ビル3F-D
TEL 0276-22-1991 FAX 0276-22-1912
南関東営業所:神奈川県海老名市中央2-9-50 海老名プライムタワー7F
TEL 042-235-3521 FAX 042-236-1140
広島営業所:広島市中区寺町5番12号 板東ビル2F
TEL 082-234-7916 FAX 082-503-3483